

2020年12月17日

各 位

会 社 名 株式会社 NexTone  
代 表 者 氏 名 代 表 取 締 役 C E O 阿 南 雅 浩  
(コード番号：7094 東証マザーズ)  
問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 経 営 管 理 本 部 長 桃 枝 宏 之  
(TEL:03-5766-8086)

## 日本で初めてとなる RightsID サービス導入のお知らせ ～YouTube における収益化向上に向けて～

株式会社 NexTone（本社：東京都渋谷区、代表取締役 CEO：阿南雅浩、以下「当社」）は、Vobile Japan 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：大藤 健、以下「Vobile Japan」）が提供する、YouTube 上で無断使用されているコンテンツを、独自の AI 技術で発見・特定して広告費の還元（マネタイズ）を行う RightsID サービスを、日本で初めて採用することを決定いたしました。

### 1. 本施策の背景と目的

当社は、基幹事業である著作権管理業務に加えて、デジタルコンテンツディストリビューション業務やキャスティング事業等の事業を展開しており、数多くのコンテンツホルダーとのネットワークを保有しています。また、デジタルコンテンツディストリビューション業務で展開する Content ID 運用についても注力しており、YouTube で発生する広告費等を権利者に還元しています。

一方、Vobile Japan は、Vobile Group が独自に保有する AI 技術を活用した、YouTube からの広告費の一部を還元・実行するサービス（サービス名：RightsID サービス）の展開を日本国内で開始しました。RightsID サービスは、YouTube が提供する Content ID サービスと連携して機能し、Content ID サービスで検知することができなかったコンテンツの 2 次利用を発見し、さらなる収益化を実現します。

今回 RightsID サービスの実績や運用等について詳細の確認及び検討を行った結果、当社にとって非常に有益なサービスであると判断いたしました。本施策によって、Content ID による権利者への収益還元を最大化していきたいと考えております。

#### ■当社コメント

この度、RightsID サービスの日本国内初のパートナーとなることにたいへん大きな喜びを感じております。音楽業界にとって YouTube は、もはやプロモーションの場に留まらず、ビジネス面でも非常に重要なサービスの 1 つとなっています。米国において高度なノウハウと高い実績を誇る RightsID サービスの導入によってより精度の高い管理を実現し、日本国内のコンテンツホルダーの皆様へ、より多くの対価を還元して参ります。

#### ■Vobile Japan コメント

今回日本で初めて NexTone 様に採用いただくことで合意した RightsID サービスは、米国では長年にわたり YouTube の理解のもとに、多くの映画会社、テレビネットワーク、音楽レーベルなどに採用

いただいております。累計では150億円を超える還元額を達成しております。その米国でのサービスを通じて蓄積した技術、ノウハウを最大限活用し、NexTone様が得る還元額の最大化に向けて誠心誠意努めて参ります。

## 2. 今後の見通し

本契約が、当社グループの2021年3月期の損益状況に及ぼす影響は軽微です。

以上

### ■株式会社 NexTone 会社概要

名称 : 株式会社 NexTone

URL : <https://www.nex-tone.co.jp>

設立 : 2000年9月

代表者 : 代表取締役 CEO 阿南 雅浩 代表取締役 COO 荒川 祐二

所在地 : 東京都渋谷区広尾一丁目1番39号 恵比寿プライムスクエアタワー20階

事業内容 : 著作権管理業務、デジタルコンテンツディストリビューション業務、  
キャスティング・コンサルティング事業 等



### ■Vobile Japan 株式会社 会社概要

名称 : Vobile Japan 株式会社

URL : <https://vobile.co.jp/>

設立 : 2010年12月

代表者 : 代表取締役 大藤 健

所在地 : 東京都渋谷区渋谷1丁目12-2 クロスオフィス渋谷303

事業内容 : 海賊版防止サービス、コンテンツ活用サービス

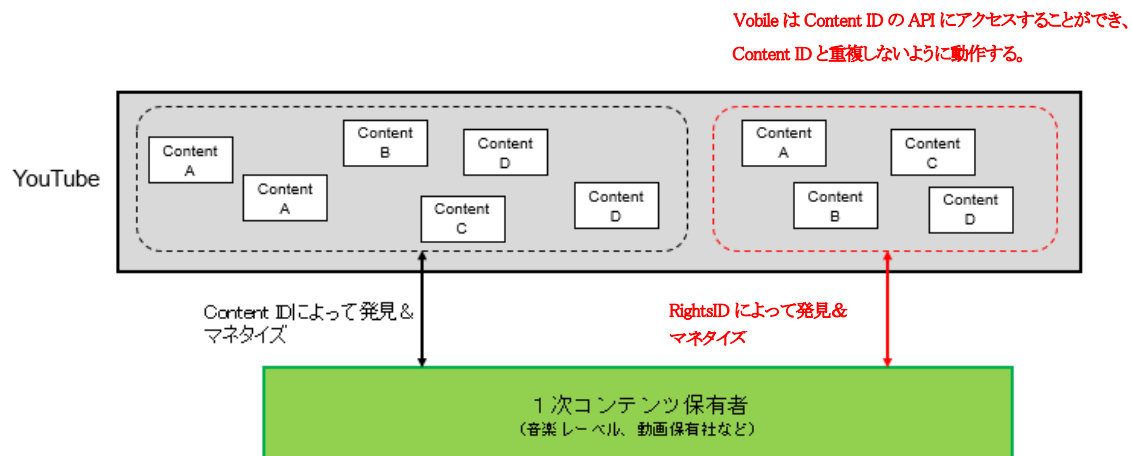


本件に関するお問い合わせ先  
株式会社 NexTone 経営企画部  
[ir@nex-tone.co.jp](mailto:ir@nex-tone.co.jp)

<参考資料>

## RightsID と YouTube Content ID との関係

- YouTube エコシステムには YouTube そのものが提供する Content ID というサービスがあります。
- Vobile Group の提供する RightsID サービスは、YouTube の提供する Content ID サービスと協力して働き、Content ID が見つけ得なかったコンテンツの2次利用を発見し、さらなるマネタイズを実現します。
- Content ID：フィンガープリントベースのサーチ
- RightsID：テキスト・メタデータベースのサーチ（セマンティックサーチ）
- この仕組みと補完関係は、当初より YouTube と密接に協議がなされ、YouTube の理解と協力のもとに行われています。



- すでにYouTubeのContent IDを活用しているコンテンツオーナーの方々へも、さらなるマネタイズを実現します。